エシカルライフをはじめましょう

いつも買っている商品、
それは
だれが、
どこで、
どのように作った
モノでしょうか。

もしかすると
その生産背景には、
労働搾取や児童労働、
環境破壊といった
深刻な問題が潜んで
いるかもしれません。

人や環境や社会を
思いやる
未来につながる消費、
それが
エシカル消費です。

※「フェアトレード」とは、途上国で作られた作物や製品を、適正な価格で継続的に取引することにより、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のこと。

徳島県生活環境部　消費者政策課
088-621-2175

@awaethical
とくしまの
エシカル情報を発信中！

エシカル消費とは

「エシカル消費」は「倫理的消費」とも言われ、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援することです。お互いを思いやる消費が社会を変え、将来の子ども達が住みよい社会や地球環境の実現につながります。

あなたの日々の消費が世界の未来を変えます

それは意外とカンタンなこと

人への配慮

障がい者の社会参加につながる商品を選ぶ

地域で活躍する障がい者の経済的自立を応援

環境への配慮

食品ロスをなくす

買い過ぎず作り過ぎず
おいしく食べきる

社会への配慮

寄附つき商品を選ぶ

売上金の一部が社会貢献につながる商品を購入

地域への配慮

地元の産品を買う

地域の活性化や伝統文化の継承
輸送エネルギーの削減にもつながる

地域への配慮

被災地の産品を買う

買い物や旅行で
被災地の経済復興を応援

社会への配慮

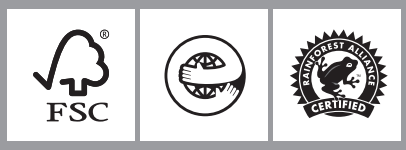
フェアトレード商品を選ぶ

原料や製品が適正な価格で取引された商品を購入し、途上国を支援

環境への配慮

エコ商品を選ぶ

再生紙や詰め替え容器の使用や
環境への配慮に関する認証がある商品を購入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

世界での取り組み

持続可能な開発目標（SDGs）は、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき世界共通の目標であり、持続可能な世界の実現に向けた、17のゴールと169のターゲットにより「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。12番目の目標「つくる責任つかう責任」では、キーワードとして「持続可能な生産と消費」が取り上げられており、「未来につながる今」を生きる、私たち一人ひとりが、責任を持って毎日の消費に取り組むよう呼びかけられています。また全ての事業者が事業活動を通して、持続可能な開発に貢献することが求められています。